

コスモス 53号

COSMOS GAKUEN

社会福祉法人
足柄緑の会

編集・発行/コスモス学園

発行日/令和8年9月30日

<https://www.n-csm.jp>

コスモス学園中沼ジョブセンター

コスモスホーム

コスモス学園中沼ケアセンター

居宅介護事業所それいゆ

コスモス学園松田センター

相談支援事業所あすなろ

HP



LINE



— 特集 —

- ◆ 理事長 兼 総務部長 小田島 明
「理事長就任のご挨拶」
- ◆ 令和7年度 理事会・評議員会 決議事項報告
- ◆ 中沼ジョブセンター車両買替/学園祭のお知らせ
保護者会・後援会のご紹介/ 職員研修

- ◆ 令和8年度上半期 各事業所ニュース

- ◆ 令和7年度 事業報告・決算報告

- ◆ 新利用者紹介 / 新職員紹介 /
あのひとこんなひと / 善意



中沼ジョブセンター



コスモスホーム



中沼ケアセンター



松田センター

理事長就任のご挨拶



理事長 兼

総務部長

小田島 明

平素より、当法人の運営に深いご理解と多大なるご協力を賜っております。利用者の方々が、ご家族の皆さま、地域の皆さま、行政・関係機関の皆さまに深く御礼申し上げます。そして現場で利用者の方々と向き合ってきた職員に感謝申し上げます。

このたび、七月七日付で理事長に就任いたしました小田島 明でございます。歴代の理事長をはじめ、先達の足跡を思い、その責任の重さに身が引き締まる思いでいっぱいです。

現在、社会福祉法人、障害福祉を取り巻く環境は日々変化しております。当法人が直面する大きな課題は「物価高騰」、「経営の安定化」「職員の採用、定着率向上」です。一つ目の「物価高騰」は、近年の社会情勢に伴う深刻な物価、エネルギー価格の高騰が法人経営を圧迫しております。今年度、コスモス学園中沼ケアセンターの業務用エアコンの更新工事を行いました。工事代は平成二十二年二月（建物新築時）の約二倍になりました。今後も障害福祉サービスの提供のため、建物のメンテナンス、設備の更新、車両買替等に大きな支出が発生しますが、これらを計画的に進めていくことは法人の未来を左右する最重要事項です。

二つ目の「経営の安定化」は、適切なサービス提供による利用者数の確保、効率化による経費削減等、法人の努力が必要ですが、障害福祉報酬の大部分を占める自立支援給付費は、国の公定価格で決まりますので、法人の努力だけでは限界があります。

令和九年度は報酬改定があります。障害福祉報酬（特に基本報酬）の引上げ、三年に一回の改定ではなく毎年の見直し、物価スライド制の導入、地域区分の是正、処遇改善加算等の更なる引上げ等を多数の業界団体が要望していますが（当法人も要望しています）どこまで反映されるか注視しています。

地域区分については、現状は国家公務員の旧地域手当（市町村単位）に準じています。南足柄市は旧七級地、松田町は旧その他になっています。令和七年度より国家公務員の地域手当は都道府県単位となっており、神奈川県は新三級地（一部は新二級地）になっています。激変緩和措置もあるため、南足柄市と松田町がいきなり新三級地にはなる可能性は低いと思いますが、地域区分がどのくらい上がるかによって、法人の財政状況も変わってきます。

三つ目の「職員の採用、定着率向上」は利用者支援においてサービスの質の向上を図るために重要です。職員の採用は厳しさを増しており、多岐にわたる方法で費用をかけて採用活動を行っています。職員採用の方法の一つとして、令和七年二月に「職員紹介（リファラル）採用規程」を制定しました。また、職員の定着率向上のため、令和八年二月に「短時間正職員就業規則」を制定しました。定着率の向上は、ハラスメントのない、安心して成長できる職場環境が重要となります。十月からはカスタマーハラスメント対策が義務化されます。外部から受けるハラスメントに対し、毅然と対応し、職員を守らなければなりません。

職員がやりがいを持って長く働ける環境づくりに力を入れ、より質の高い支援を提供できるように努めてまいります。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 理事会・評議員会 決議事項報告

(1) 評議員会

定時評議員会 令和7年6月20日(金)

- 第1号議案 令和6年度計算書類等の承認の件
- 第2号議案 理事選任の件
- 第3号議案 監事選任の件
- 第4号議案 役員等報酬規程の変更の件

(2) 理事会

令和7年度第1回理事会 令和7年5月28日(水)

- 第1号議案 令和6年度事業報告の承認の件
- 第2号議案 令和6年度計算書類等の承認の件
- 第3号議案 評議員選任候補者の推薦の提案の件
- 第4号議案 理事選任候補者の推薦の提案の件
- 第5号議案 監事選任候補者の推薦の提案の件
- 第6号議案 評議員選任・解任委員会運営細則の変更の件
- 第7号議案 役員等報酬規程の変更の件
- 第8号議案 評議員選任・解任委員会の招集の件
- 第9号議案 定時評議員会の招集の件
- 第10号議案 コスモス学園中沼ケアセンターの車両買替の件

令和7年度第2回理事会 令和7年6月20日(金)

- 第1号議案 理事長の選定の件
- 第2号議案 評議員選任・解任委員の選任の件

令和7年度第3回理事会 令和7年7月31日(木)

- 第1号議案 育児休業・介護休業・子の看護等規則の変更の件
- 第2号議案 たまご型容器用金型更新の件

令和7年度第4回理事会 令和7年9月30日(火)

- 第1号議案 組織変更の件
- 第2号議案 定款施行細則の変更の件
- 第3号議案 職務権限規程の変更の件

令和7年度第5回理事会 令和7年11月20日(木)

- 第1号議案 キャリアパスおよび給与規程の変更の件
- 第2号議案 人事考課規程の変更の件

令和7年度第6回理事会 令和8年1月29日(木)

- 第1号議案 令和7年度第1次補正予算承認の件
- 第2号議案 短時間正職員就業規則の制定の件
- 第3号議案 出張旅費規程の変更の件
- 第4号議案 就業規則、パートタイム・有期雇用労働者就業規則、無期転換職員就業規則の変更の件
- 第5号議案 役員等賠償責任保険契約の件
- 第6号議案 コスモス学園中沼ケアセンターエアコン取替工事の指名競争入札の件

令和7年度第7回理事会 令和8年3月30日(月)

- 第1号議案 コスモス学園中沼ジョブセンター生活介護事業開始の件
- 第2号議案 コスモス学園中沼ジョブセンター運営規程の変更・制定の件
- 第3号議案 令和8年度事業計画承認の件
- 第4号議案 令和8年度予算承認の件
- 第5号議案 令和8年度資金運用計画承認の件
- 第6号議案 コスモス学園中沼ケアセンターエアコン取替工事の件
- 第7号議案 コスモス学園中沼ジョブセンター マイクロバス買替の件
- 第8号議案 コスモスホームやまびこ・ひだまり・こもれび外壁塗装改修工事の件
- 第9号議案 施設整備等積立金取崩の件
- 第10号議案 設備資金借入の件
- 第11号議案 経理規程の変更の件

理事長

小田島 明

理事

宮坂 信章

関野 純一

川端 慎

東海 康行

小野 達也

監事

加藤 正晃

関 正明

評議員

鍵和田 茂

鍵和田 功

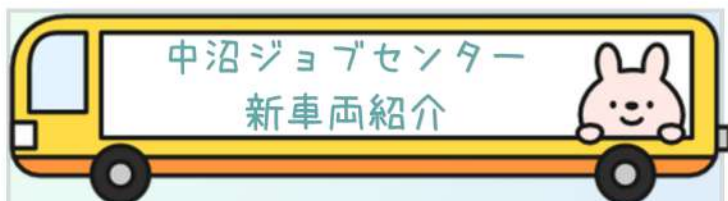
廣田 勝紀

赤沼 洋

浅沼 賢史

晝場 浩司

石井 肇



今年5月、長きに渡りみんなを乗せて大活躍していた金色のマイクロバスが中沼ジョブセンターを卒業しました。そして金色のマイクロバスの後継として、新車の銀色のマイクロバスがやってきました。



このマイクロバスは、開成駅方面と和田河原駅方面の利用者の送迎を行い、毎日みんなをお迎えしています。そして、時にはヒノデの施設外就労の送迎でも活躍してくれています。見かけた際はぜひ手を振ってください。

第29回学園祭開催のお知らせ

昨年に続き一般公開の学園祭を開催します。当日は、利用者さんによるステージ発表、模擬店、ゲームコーナーなど、盛りだくさんの内容をご用意しております。ご家族やご友人お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時 令和8年10月10日(土)
午前10時30分～午後3時00分
場所 コスモス学園中沼ケアセンター
南足柄市中沼831-1
TEL(0465)72-0880

駐車場あり！各駅から送迎あり！
詳しくはHPまたはSNSをご覧ください



法人職員研修

5月9日(土)に職員研修を実施しました。今回の研修は各事業所に分かれて行いました。松田センターでは障害児入所施設である光海学園の施設見学を行いました。

職員の皆さんが児童一人ひとりの気持ちや特性に寄り添いながら支援されている姿が印象的でした。質疑応答では、18歳で退所した後は児童福祉から障害福祉へと制度が変わるため、住まいや就労先、福祉サービスなどを本人の希望に沿って調整していくことの難しさについて学びました。



中沼ケアセンターでは、自閉スペクトラム症についての研修を行いました。まず、障害特性について職員全体で理解を深め、その後、利用者の方がより安心して過ごせるよう、どのような絵カードが有効かをグループで検討しました。研修後には実際に絵カードを変更し、現在も支援に活用しています。今回の研修は、学んだことを日々の支援に生かし、新たな支援方法を取り入れるきっかけとなりました。

中沼ジョブセンターは、令和8年4月より生活介護サービスを開始し、これまで取り組んでいた生活支援をもう一度振り返る研修として「QOL(クオリティ・オブ・ライフ)」について研修を行いました。就労支援と生活支援をより丁寧に取り組み、利用者の皆様が安心して利用できる事業所を目指します。

「コスモスホーム」は6月26日(金)にてんかんにての研修を行いました。てんかんを誘発するメカニズムや、発作分類ごとの特徴的な動き・意識状態、観察方法や記録項目などの基礎知識について学びました。また、発作時の安全確保・してはならないこと、発作後の対応、重積発作、検査方法、発作リスクを想定した対応マニュアルの作成についても学び、その他、「てんかん患者の未来」など、他の受講者からの質問からも知識を深めました。今後も、てんかん発作への対応や服薬時の見落としがないよう心掛けていきます。

保護者会・後援会のご紹介

私たちの学園では利用者家族の皆さんを中心に「保護者会」と「後援会」が活動しています。それぞれが、利用者のより豊かな生活や学園の活動を支える大切な役割を担っています。

保護者会とは、利用者の家族同士が交流を深めながら、学園での生活について知り、学園と家庭をつなぐ場となっています。毎月第一土曜日には保護者会が開催され、福祉や生活に関する研修のほか、学園での活動や利用者の様子を聞く機会が設けられています。日頃の生活について情報交換をしたり、家族同士で話したりすることもでき、気軽に参加できる場となっています。

後援会とは、学園の活動に賛同してくださる地域の方々や、利用者家族から形成され、会費や寄附で、学園活動を継続的にご支援くださっています。保護者会・後援会からは、毎年、学園祭や納涼大会の開催にあわせて寄附をいただいているほか、クリスマス会にはケーキやお菓子の詰め合わせ、シャンメリーなどのプレゼントで、季節の行事を盛り上げていただいています。

また、一昨年度には特別なご支援として多額の寄附をいただき、今年度中沼ジョブセンターのマイクロバス購入費や、中沼ケアセンター棟の外壁塗装費等に活用させていただきました。利用者が安心して過ごせる環境の整備にも、こうした支援がなっています。

保護者会・後援会の皆さまからいただく温かいご厚意に、心より感謝申し上げます。これからも、利用者・ご家族、学園、そして地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、利用者が安心して楽しく過ごせる環境づくりに努めてまいります。

後援会員を募集しています

後援会では、学園の活動を支援するとともに、障害のある方と地域の皆さまがともに支え合い、安心して暮らせる社会の実現を目指して活動しています。この趣旨にご賛同いただき、継続的にご支援くださる会員を募集しています。また、協賛金・ご寄附も受け付けております。後援会の活動にご関心をお持ちの方は、ぜひお気軽に後援会事務局までお問い合わせください。皆さまのご参加・ご支援を心よりお待ちしております。

0465-72-0880



中沼シヨブセンター

今年度より生活介護を立ち上げ、B型四十八名、生活介護八名、日中一時六名でスタートしました。施設外就労は前年度に引き続き、六か所で実施しており、利用者さんのみなさんが一週間のなかで、それぞれの場所に赴き、活躍の幅を広げています。



のりをら本
入れています!

のりを梱包
しています!



納涼大会では、今年もボランティアの皆さんに協力していただきながら、食べ物店舗とゲーム店舗、のど自慢大会を行いました。今年は、暑さ対策も兼ねて、室内で行いました。ゲーム店舗では昨年同様に射的、そして新たにダンボールガチャマシーンが登場し、ガチャくじを行いました。ガチャくじでは、ガチャポンのカップセルに景品を入れてみました。シヨブセンターに設置してあるようなガチャガチャを体験し、皆さんカップセルから何が出て来るかドキドキしながら回していました。



そして、ステージでは納涼でパフォーマンスと題してのど自慢大会を行いました。歌からダンスまで特技を披露してくれました。食べ物店舗では、焼きそば、かき氷の他に新たにチュロスとふりふりポテトを出しました。ふりふりポテトはコンソメとバター醬油の二種類から好きな味を選んでもらいました。チュロスもシガー風味で、テーマパークのようなカリカリとした食感と味を楽しむことができました。



ふりふりポテト
揚げます!

チュロスたくさん
できました!



中沼ケアセンター

4月4日、新たな仲間を迎え、入所式を行いました。少し緊張した様子も見られましたが、式では職員や利用者の皆さんと一緒に入所をお祝いしました。

初めての場所、初めての入所。予定通りにいかない場面もありましたが、それも新しい生活のスタートです。これから一緒に、たくさん経験や楽しい時間を重ねていきたいと思っています。



7月22日には、ご家族から立派なスライカをご提供いただき、久しぶりのスライカ割りを開催しました。

皆さんで順番に挑戦し、力いっぱい棒を振り下ろしました。スライカにあたるたびに会場は大盛り上がり!

最後は割ったスライカをジュースにして、みんなで乾杯。ところが、立派なスライカはとも一日では食べきれません(笑)。そこで、半分は中沼シヨブセンターへおすそ分け。

みんなで夏の味を楽しみました。素敵なスライカをありがとうございました!



今年も納涼大会を開催しました!

テーマはHAWAIIの夏だ!第2弾!! 今回のテーマは、昨年に引き続き「HAWAII」。

会場はハワイをイメージした装飾で彩られ、いつもの場所がちよっぴり南国ムードに大変身!職員も「ここはハワイだ!」と言わんばかりに、気合いを入れて準備しました。当日は、バナナジュース作りやボウリング、クレープ、バナナジュース作りなど、楽しい企画が盛りだくさん。皆さん思い思いに楽しみ、会場にはたくさんの笑顔が見られました。そして、お昼には焼きそばが登場!

今回、焼きそばを作ってくれたのは中沼シヨブセンターの職員の皆さん。暑い中、美味しい焼きそばをたくさん作っていただき、本当にありがとうございました!

「ハワイなのに焼きそば?」という声も聞こえてきそうですが、そこは納涼大会。美味しければ、細かいことは気にしません(笑)。ハワイ気分と笑顔いっぱい、楽しい夏の一日となりました。



Hawaii

松田センター

7月17日に納涼大会を生活介護と就労継続支援B型に分かれて開催しました。

B型で午前中に行ったクリームソーダ作りでは、グラスのふちギリギリまでシユワシユワのソーダを注いだり、アイスに乗せる瞬間のドキドキ感を体験しながら、みんなで喫茶店気分を味わいました。

午後からは定番のかき氷作りや模擬店を楽しみました。新しく加わったスイカ割りゲームでは目隠しの下から足元のスイカをこつこつ見たり、一歩ずつゆっくり歩いたりすると「するい(笑) 早く早く!」など周りからたくさんさんの声が飛び交って盛り上がりました。また最後のティータイムでは、ボールダーツと玉落としての優勝者の表彰式や模擬店の感想をみんなで話し合いました。

今年中は沼沼ジョブセンターから焼きそばの提供もあり、お腹も心も満たされる楽しい納涼大会になりました。



いただきま〜す!



生活介護では、午前にかき氷作り、午後には射的や玉入れ、ひもくじ、クリームソーダ作り、うちわ作りを行いました。

午前のかき氷作りでは、始まる前からかき氷機の周りに集まり、楽しみにされている様子が見られました。2種類のシロップを選んだり、練乳をたっぷりかけたりと、それぞれがお好みのかき氷作りを楽しんでいました。

午後の射的では、的に当たるとボールが動き出す仕掛けとなっており、「どちらの穴に入るのかな?」と皆さんワクワクしながら見守っていました。

その後の玉入れでは、大きなモンスタールが登場。皆さん夢中になってモンスタールの口をめがけてボールを投げていました。特に高得点の小さな口にボールが入ると、思わずガッツポーズをする場面も見られ、大いに盛り上がりました。またゲーム終了後も玉入れを楽しむ利用者がいて、その人気ぶりがうかがえました。

これからも利用者の皆さんにより楽しんでもらえるよう、新しい企画や工夫を取り入れながら、さらに充実した行事にしていきたいと思っています。

コスモスホーム

今年は猛暑もありましたが、比較的涼しい日も多かったように感じました。例年と変わらず、コスモスホームでは体調管理、熱中症対策等、注意していきます。

5月9日には小田原にあるフラワーガーデンに行きました。5月はバラが綺麗に咲く時期ということもあり、バスでドライブしながら見に行きました。

バラは赤、ピンク、白といった様々な種類や色があり、皆さんそれぞれが好きな色を選び、記念撮影をしました。



ゴジ



祭



8月2日には金太郎祭りがあり、コスモスホームでは初めてとなる、自治会の山車引きに数名の利用者さんが参加させていただきました。

山車はとても大きく動かせるのかと不安そうにしている様子もありましたが、皆さんやる気は凄く、いざ始めると太いロープを一生懸命に引っ張っていました。その日は猛暑で最後まではいけませんでしたが、とてもいい体験をさせていただけました。

夕方には数名の利用者と川沿いを歩きながら金太郎祭りの会場まで行き、好きな屋台でご飯を買いました。焼きそばやかき氷などとても美味しかったです。買って皆さん喜ばれていました。

1. 概況

(1)新型コロナウイルスの状況

発症例はあったが、勤務体制に支障が生じることはなかった。

(2)行事

学園祭の開催は、地域やボランティアの方々のお手伝い、そして、行政を初めとした関係各所のご来場により、大変盛り上がった。
就労系のバス研修旅行は、例年どおり、公用車を使用して会社見学、食事会を行った。生活介護のバス旅行は、公用車を使って食事会を行った。利用者さんには大変好評だった。

2. 理事長の主な行動

(1)情報交換・情報発信

- ① 総合施設長・総務部長・コスモス学園中沼ジョブセンター(以下、「中沼ジョブセンター」という)所長と毎週1回2時間程度のミーティングを行っている。行動予定、懸案事項の確認、その他情報交換は、意思統一が図れ有効に機能している。
- ② 11月1日付で、中沼ジョブセンター生産事業部を、同プラスチック担当へ、中沼ジョブセンター生産事業部長を、同プラスチック担当課長へ変更した。併せて事務所を移転した。
- ③ 旧多目的室を使い生活介護事業を次年度4月1日より開所するため、準備を行った。
- ④ 10月11日に開催した学園祭の場では、国会議員や首長をはじめ、多くの議員、福祉関係者と情報交換ができた。
- ⑤ 行事や全体会、職員会議、保護者会等に出席し、職員や利用者、保護者との意思疎通を図った。
- ⑥ 南足柄市社会福祉協議会「地域ネットワーク連絡会」に出席し、地域の社会福祉法人、医療法人他福祉関係の事業所と情報を共有した。
- ⑦ 1月29日の理事会審議終了後、東海理事を講師に、「入所施設の現状と課題」というテーマで勉強会を行った。
- ⑧ 「短時間正職員就業規則」を制定した。正職員の働き方の選択肢が広がることにより、定着率の向上につなげる。

(2)中・長期対策

- ① 設備の老朽化対策
 - ・コスモス学園中沼ケアセンター(以下、「中沼ケアセンター」という)車両 買替4,159千円、エアコン2台買替316千円
 - ・コスモスホーム 冷蔵庫2台買替353千円
 - ・法人全体の器具備品 パソコン3台買替549千円
 (参考)Windows10のサポート終了により、パソコン32台は買替ではなくリースでの入替を行った。合計5,547千円を、補助金2,540千円、自己資金3,007千円で賄った。
- ② 不稼働資産対応

特に進展は無かった。
- ③ 後継者問題

特に中沼ジョブセンタープラスチック担当課長の後任については、常に問題認識しており、「中沼ジョブセンター将来検討会議」で議論している。

3. 法人の運営方針

(1)感性症対策

インフルエンザ、新型コロナウイルス、マイコプラズマ等については、単発の発症はあったものの、大きく広がることはなかった。飛沫感染対策用の用具は、各事業所に備えている。

(2)サービスの質の向上

① 就労継続支援B型

- ア 受注
- ・中沼ジョブセンターでは、受注部門において、新たに書類のPDF化作業を受注した。また、前年度に掲げた「工賃1,000円アッププロジェクト」が始動し、行政から草刈り作業を受託、県西地区の事業所と共同で取り組んだ。令和7年度の実績が評価され、他市町村からも同様の作業依頼を受けることができた。令和7年度の平均工賃は、20,809円(前年度498円増)であった。
 - ・コスモス学園松田センター(以下、「松田センター」という)においては、中沼ジョブセンターと連携し、草刈り作業や丁合作業に取り組むことで、作業の効率化を図り、生産性の向上につなげた。新年度は、アマゾン関連のセット作業が本格的に開始される予定であり、さらなる工賃アップを目指していく。令和7年度の平均工賃は、15,455円(前年度299円増)であった。

イ プラスチック成形

取引先からの信頼は厚く、新規案件について継続的に受注することができた。また、定期的な製品単価の見直しや経費削減の効果により利益率が向上し、収支の改善につながった。これにより、工賃のアップに貢献した。

② 生活介護

ア コスモス学園中沼ケアセンター

- ・自閉症の利用者に対しパーテーションによるエリアを作り、改善を重ねた。
- ・絵カードを使い、意思疎通を取りやすくした。利用者の人数を増やし、取組の幅を広げた。

イ 松田センター

外出活動では、その活動先を増やした。

③ 共同生活援助(グループホーム)

- ・忘年会を止め、新年会を開催した。
- ・今年度から「地域連携推進会議」を開催した。
- ・6月の中沼自治会美化活動は雨天中止になったが、11月の中沼自治会秋祭りに参加した。

④ 居宅介護(ヘルパー)

従来どおり、感染症対策を十分取りながら継続的に実施した。

⑤ 相談支援

対面による相談支援を行った。

(3)職員の教育・育成

① 資格取得について

1名が介護福祉士、1名が相談支援専門員の資格を取得した。1名が経営実務会計3級に合格した。

② 新入職員教育

新卒採用はなかったが、途中で採用した職員、パートに対して、現場OJTを強化し、スキルの伝承に努めた。

③ 採用活動

ア 学生

- ・教員免許取得のための介護等体験実習(かながわ福祉人材センター経由):3事業所で4大生・短大生17名を受け入れた。
- ・保育実習:鎌倉女子大学短期大学部より2名を受け入れた。
- ・夏休み福祉体験学習(松田町社会福祉協議会経由):立花学園インターアクトクラブ5名、大学生1名を受け入れた。
- ・法人行事への参加:立花学園インターアクトクラブは、学園祭の模擬店ボランティアに参加した。

イ その他採用活動

- ・事業所説明会は、例年どおり西部総合職業技術校の合同就職説明会に2回参加した。
- ・障害福祉分野マッチング支援事業(県事業)による体験実習を3名受け入れた。

ウ SNS委員会

- ・一昨年発足したSNS委員会は、毎月1回夕方1時間半の情報交換を行った。毎週1~2回、新規動画をアップしたが、視聴数は500を超えた。新年度からはTikTokだけでなくInstagramを取り入れ、視聴者の幅を広げたい。

④ 後継者の育成

所長を補佐する人材の育成は急務である。正職員への登用等により、育成を図った。

⑤ 職員のメンタルヘルス

メンタル不調の職員はいなかった。今後とも、定期的なメンタルヘルスチェックを行い、早めの気づき、早めの対応につなげる。何より、風通しの良い職場環境を維持することが一番必要なことである。

⑥ 勤怠管理

「働き方改革」を踏まえ、決められた労働時間と時間外労働の明確化を図った。そして、管理者による適正な時間管理を行い、職員の労働時間に対する意識改革の醸成に努めた。

(4)法人の社会的責任の遂行

中沼ジョブセンターでは、8月4日、南足柄市社会福祉協議会の夏休み寺子屋教室で、ロケットの組み立て・打ち上げ教室を実施した。地域の小学生26名と利用者も数名参加し、地域貢献を果たした。

(5)地域における公益的な取組

災害対応訓練(中沼3回、松田3回、コスモスホーム2回実施)、権利擁護支援(KWネット)、相談支援ネットワーク等の施設間連携事業に参加し、行政や他の福祉施設、医療機関等との連携、協働を図った。

(6)法令遵守
幹部職員との定例ミーティング等により情報の共有化を図り、規程の変更、業務内容の整理を行い、法令改正・働き方改革に対応した。

(7)財務安定化

- ① 老朽化対策については、この先10年を一つの目途とし、実施時期、金額、調達方法等を洗い出し共有した。
- ② 利用者が前年度より4名増10名減(事業所ごとのカウント、うち就職4名)となり、自立支援給付費収益が8,607千円減(うち1,127千円は行政のミスで、令和8年度に計上する)となった。就労支援事業は中沼ジョブセンターの受注増により、増減差額が4,642千円増となった。
- ③ 各事業所とも利用率の向上に取り組んだ。また、節電、業務内容の見直し・効率化を図り経費の削減にも取り組んだ。
- 当期活動増減差額は、利用者減、前年度は特別な寄附金が11,000千円あったこと、職員3名採用(2名中途採用、1名パートから職員に登用)等による人件費増、最低賃金の大幅な上昇によるパート人件費増、物価高騰(車両、燃料、パソコン、厨房機器、修繕工事等)により、前年度より大幅に下がったが、約17,500千円の黒字を確保した。

令和7年度 社会福祉法人足柄緑の会 決算報告

社会福祉法人名 社会福祉法人足柄緑の会				社会福祉法人足柄緑の会					
法人単位資金収支計算書				法人単位事業活動計算書					
(自) 令和 7 年 4 月 1 日 (至) 令和 8 年 3 月 31 日				(自) 令和 7 年 4 月 1 日 (至) 令和 8 年 3 月 31 日					
第一号第一様式 (第十七条第四項関係)				第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)					
(単位:円)				(単位:円)					
勘 定 科 目				勘 定 科 目					
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	109,912,263	114,367,917	-4,455,654	就労支援事業収益	114,367,917	107,251,212	7,116,705
		障害福祉サービス等事業収入	499,722,159	498,985,758	736,401	障害福祉サービス等事業収益	498,985,758	505,290,198	-6,304,440
		その他の事業収入	723,777	723,777	0	その他の事業収益	723,777	688,480	35,297
		借入金利息補助金収入	467,000	467,000	0	障害経費寄附金収益	882,081	6,939,000	-6,056,919
		障害経費寄附金収入	860,000	882,081	-22,081	サービス活動収益計(1)	614,929,523	620,168,890	-5,239,367
		受取利息配当金収入	144,000	187,525	-43,525	人件費	368,069,525	350,587,029	17,482,496
		その他の収入	10,857,000	10,966,863	-109,863	事業費	69,149,345	66,048,422	3,100,923
		事業活動収入計(1)	622,686,199	626,580,921	-3,894,722	事務費	40,735,396	43,860,219	-3,124,823
	支出	人件費支出	366,109,610	364,033,025	2,076,585	就労支援事業費用	104,271,670	101,800,969	2,470,701
		事業費支出	73,404,500	69,149,345	4,255,155	減価償却費	36,556,454	39,094,795	-2,538,341
		事務費支出	46,372,126	40,735,396	5,636,730	国庫補助金等特別積立金取崩額	-20,212,164	-20,350,756	138,592
		就労支援事業支出	101,665,900	103,898,308	-2,232,408	サービス活動費用計(2)	598,570,226	581,040,678	17,529,548
		支払利息支出	2,028,100	2,015,392	12,708	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	16,359,307	39,128,212	-22,768,905
施設整備等による収支	収入	その他の支出	9,644,000	9,271,159	372,841	借入金利息補助金収益	467,000	612,000	-145,000
		事業活動支出計(2)	599,224,236	589,102,625	10,121,611	受取利息配当金収益	187,525	64,665	122,860
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	23,461,963	37,478,296	-14,016,333	投資有価証券売却益	842,231	127,040	715,191
		施設整備等補助金収入	13,065,000	13,065,000	0	その他のサービス活動外収益	10,966,863	11,095,090	-128,227
		施設整備等収入計(4)	13,065,000	13,065,000	0	サービス活動外収益計(4)	12,463,619	11,898,795	564,824
	支出	施設資金借入金元金償還支出	27,750,000	27,750,000	0	支払利息	2,015,392	2,289,125	-273,733
		固定資産取得支出	7,457,077	5,546,697	1,910,380	その他のサービス活動外費用	9,271,159	9,145,061	126,098
		施設整備等支出計(5)	35,207,077	33,296,697	1,910,380	サービス活動外費用計(5)	11,286,551	11,434,186	-147,635
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-22,142,077	-20,231,697	-1,910,380	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,177,068	464,609	712,459
		投資有価証券売却収入	1,448,624	4,208,348	-2,759,724	経常増減差額(7)=(3)+(6)	17,566,378	39,592,821	-22,026,446
その他の活動による収支	収入	固定資産売却収入	726,500	726,500	0	施設整備等補助金収益	13,065,000	10,525,000	2,540,000
		その他の活動収入計(7)	2,175,124	4,934,848	-2,759,724	施設整備等寄附金収益	0	5,000,000	-5,000,000
	支出	投資有価証券取得支出	2,600,000	2,000,000	600,000	固定資産売却益	0	549,998	-549,998
		固定資産支出	8,053,500	14,165,614	-6,112,114	特別収益計(8)	13,065,000	16,074,998	-3,009,998
		その他の活動支出計(8)	10,653,500	16,165,614	-5,512,114	固定資産売却損・処分損	13,336	1,265,228	-1,251,892
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-8,478,376	-11,230,766	2,752,390	国庫補助金等特別積立金取崩額	13,065,000	10,625,000	2,440,000
		予備費支出(10)	0	—	0	特別費用計(9)	13,078,336	11,890,228	1,188,108
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-7,158,490	6,015,833	-13,174,323	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-13,336	4,184,770	-4,198,106
		前期末支払資金残高(12)	238,777,049	238,777,049	0	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	17,553,039	43,777,591	-26,224,552
		当期末支払資金残高(11)+(12)	231,618,559	244,792,882	-13,174,323	前期繰越活動増減差額(12)	379,111,501	340,945,693	38,165,808
						当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	396,664,540	384,723,284	11,941,256
施設活動増減差額の部	施設整備等補助金収入	13,065,000	13,065,000	0	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	13,065,000	13,065,000	0	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
	施設資金借入金元金償還支出	27,750,000	27,750,000	0	その他の積立金取崩額(16)	10,113,614	5,611,783	4,501,831	
	固定資産取得支出	7,457,077	5,546,697	1,910,380	当期活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	386,550,926	379,111,501	7,439,425	
	施設整備等支出計(5)	35,207,077	33,296,697	1,910,380					
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-22,142,077	-20,231,697	-1,910,380					

社会福祉法人名 社会福祉法人足柄緑の会				社会福祉法人名 社会福祉法人足柄緑の会			
法人単位貸借対照表				第三号第一様式 (第二十七条第四項関係)			
令和8年3月31日現在				(単位:円)			
資産の部				負債の部			
当年度末				当年度末			
前年度末				前年度末			
増減				増減			
流動資産	317,049,280	301,234,282	15,814,998	流動負債	101,509,086	96,085,313	5,423,773
現金預金	203,748,387	185,948,003	17,800,384	事業未払金	20,078,389	19,293,188	785,201
事業未収金	87,826,254	94,251,347	-6,425,093	1年以内返済予定設備資金借入金	23,733,000	27,750,000	-4,017,000
未収補助金	10,077,000	9,604,800	472,200	未払費用	41,865,641	33,069,443	8,796,198
商品・製品	5,692,037	4,024,320	1,667,717	預り金	244,263	136,128	108,135
原材料	1,182,275	1,402,600	-220,325	職員預り金	1,025,420	1,558,436	-533,016
立替金	197,133	226,648	-29,515	前受収益	2,168,373	2,973,118	-804,745
前払金	924,000	0	924,000	賞与引当金	12,394,000	11,305,000	1,089,000
前払費用	7,390,294	5,768,814	1,621,480	固定負債	139,702,000	160,619,500	-20,917,500
仮払金	11,900	7,750	4,150	設備資金借入金	103,749,000	127,482,000	-23,733,000
固定資産	474,686,472	495,589,322	-20,902,850	退職給付引当金	32,470,000	29,399,500	3,070,500
基本財産	311,896,819	339,359,372	-27,462,553	その他の固定負債	3,483,000	3,738,000	-255,000
土地	100,430,000	100,430,000	0	負債の部合計	241,211,086	256,704,813	-15,493,727
建物	210,466,819	237,929,372	-27,462,553	純資産の部			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	基本金	86,385,879	86,385,879	0
その他の固定資産	162,789,653	156,229,950	6,559,703	基本金	86,385,879	86,385,879	0
土地	40,319,868	40,319,868	0	国庫補助金等特別積立金	53,830,515	60,977,679	-7,147,164
建物	5,754,675	6,926,099	-1,171,424	国庫補助金等特別積立金	53,830,515	60,977,679	-7,147,164
構築物	3,984,320	5,394,784	-1,410,464	その他の積立金	23,757,346	13,643,732	10,113,614
機械及び装置	3,515,977	5,043,246	-1,527,269	施設整備等積立金	7,000,000	7,000,000	0
車両運搬具	7,764,627	7,509,222	255,405	工費変動積立金(就労)	2,762,037	1,697,664	1,064,373
器具及び備品	8,075,626	9,317,526	-1,241,900	設備等整備積立金(就労)	13,995,309	4,946,068	9,049,241
権利(償却)	146,109	309,321	-163,212	次期繰越活動増減差額	386,550,926	379,111,501	7,439,425
権利(非償却)	22,855,465	22,855,465	0	次期繰越活動増減差額	386,550,926	379,111,501	7,439,425
投資有価証券	8,000,000	9,366,117	-1,366,117	(うち当期活動増減差額)	17,553,039	43,777,591	-26,224,552
退職給付引当資産	32,470,000	29,399,500	3,070,500				
施設整備等積立資産	7,000,000	7,000,000	0				
工費変動積立資産(就労)	2,762,037	1,697,664	1,064,373				
設備等整備積立資産(就労)	13,995,309	4,946,068	9,049,241				
繰上戻金	5,900,000	5,900,000	0				
その他の固定資産	245,640	245,070	570				
資産の部合計	791,735,752	796,823,604	-5,087,852	純資産の部合計	550,524,666	540,118,791	10,405,875
				負債及び純資産の部合計	791,735,752	796,823,604	-5,087,852

新利用者 紹介



中沼ジョブセンター



中沼ジョブセンター

新職員 紹介



松田センター



中沼ケアセンター



中沼ケアセンター



中沼ケアセンター



中沼ケアセンター



新しい仲間が
増えました(*^^*)
みなさまよろしく
お願いします

あのひとこんなひと

趣味に仕事に頑張る2人を紹介します



居宅介護事業所
それいゆ

平成18年4月に、旧更生施設「中沼コスモス学園」に入職させていただきました。その後、旧授産、コスモスホームで勤務させていただき、現在は居宅介護事業所「それいゆ」で働かせていただいています。これといった趣味はなく、昔から食べることが大好きです。食べ歩きをしたり、自分で料理を作ったりしています。とはいっても、決して贅沢なものが好きというわけではなく、気に入ったものがあると、何日間も連続で同じものを食べることもあります(笑)。

基本的に「食べること」が好きなんです。自分が作った料理を「美味しい!」と言ってもらえると、俄然張り切っています。孫に喜んでもらえることが、料理をする楽しみにもつながっています。そして、健康のために「ダイエットしなきゃ」と万年言っていますが(笑)、これからもパワフルに、そして地味〜にダイエットにも励んでいきたいと思っています。これからも、利用者の皆さんのたくさんの笑顔を見ることができるよう、一緒に楽しく過ごしていければと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



総務部

そんな私の好きなものは、ディズニーです! 開園を待つために朝5時から並んでしまうこともあるくらい大好きで、パークの雰囲気やワクワク感を楽しんでいます♪

2025年8月に入職し、1年になりました。まだまだ不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、少しずつ仕事にも慣れてきました。普段は事務所にいることが多く、利用者の皆さんと直接関わる機会はなかなかありませんが、窓口に来られた際にお話しできることを、日々楽しみにしています。



そして、もう一つの楽しみが子どものサッカーの応援です。下の子が現在小学6年生で、今年が小学生最後の年。中学生になってもサッカーは続ける予定ですが、小学生のサッカーを応援できるのもあと少しと思うと、ちょっぴり寂しい気持ちもあります。今まさに「推し活」の真っ最中! 残りの小学生サッカー生活も悔いのないよう、全力で応援したいと思っています! 仕事でも、利用者の皆さんに気軽に声をかけていただけるような存在になれるよう、これからも頑張っていきたいです。これからもどうぞよろしくお願いいたします!

私たちは

一人ひとりの
利用者が

一人の人として

究極の幸せを
得られるよう

支援します

職員・ボランティア募集

私たちと一緒にコスモス学園で活動して下さる方を募集しています
まずはお気軽にお問い合わせください

(0465)72-0880

✉ info@n-csm.jp



社会福祉法人
足柄緑の会

善意 (順不同・敬称略)

寄附金

イトーヨーカ堂労働組合
小田原足柄リトルシニア
コスモス後援会
コスモス学園保護者会
皆さまより多くのご寄附をいただきました。
この書面をお借りしましてお礼申し上げます。